



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人 長野県立病院機構

しらくま 



長野県立こども病院

わたし達は、未来を担うこども達のために、質が高く、安全な医療を行います。

No.43
2016.6.10発行

ニュースレター



長野県立こども病院だより第43号 発行日:2016年6月10日 発行者:原田 順和
〒399-8288 長野県安曇野市豊科3100 TEL0263-73-6700 FAX0263-73-5432
<http://nagano-child.jp/> kodomo@pref-nagano-hosp.jp



長野県立こども病院理念

わたし達は、未来を担うこども達のために、
質が高く、安全な医療を行います。

撮影:大畑淳



Contents

小児股関節センターがオープンしました……	1
「この人に聞く」……	2
PICU増床コラム 第5回……	3
ドクターカー紹介……	4
療育支援部が変わりました……	5
「ベストドクター」……	6
「中庭花の会」……	7
しらくま図書館……	7
栄養科通信……	7
ビバ!マイホームタウン……	8
ドクターカー更新のための インターネット寄附サイト……	9
編集後記……	9

小児股関節センターがオープンしました 小児股関節センター長 二見 徹



初めまして、今年4月に小児股関節センター長として着任しました二見(ふたみ)と申します。近江の国、滋賀県からやって参りました。これまでは滋賀県の県立小児センター整形外科に長らく勤務し、主に小児の股関節、下肢、脊椎疾患の診療に携わってき

ました。

紙面をお借りして、この春より新たに始めることになった小児股関節センターの概要についてご紹介いたします。

小児の股関節：どんな病気があるか

代表的なものとしては赤ちゃんの股関節脱臼、それに関連して日本人に比較的多い臼蓋形成不全、幼児期・学童期にみられるペルテス病、近年増加の傾向にある大腿骨頭すべり症、いろいろな病気に伴う股関節脱臼、これらの他にも様々な原因による股関節炎などがあります。それぞれに特徴がありますが、必ずしも訴えがはっきりしていない場合も多く、診断が遅れることもあります。診断が遅れると治療がより一層難しくなり、治療の成績も低下することがあるため、早期の診断と適切なタイミングでの治療が基本

となります。各疾患については、当センターHP(長野こども小児股関節センター <http://www.naganokodomo-hip.com/>)を参考にいただければと思います。

小児股関節センターの目的

第1に、小児の股関節疾患に対して最良の治療を提供することが使命と考えています。具体的な例としては、赤ちゃんの股関節脱臼の診療が遅れることなく治療が開始できるように、健診レベルでの啓発活動や患者さんの紹介がスムーズにいくよう整備すること、また、治療の選択においては結果や成績を重視して、それぞれの患者さんに最も適した治療法を考え、提供したいと考えています。

2番目としては、インターネットを活用しての診療支援と、患者さんとの双方向での対応です。整形外科は英語ではOrthopedicsと言います。ortho=矯正、正しくする、pediatrics=こども、と訳されるように、もともとはこどもの手足や背骨をいかに治すかに学問上のルーツがありました。しかし、高齢化の社会にあって、整形外科医の多くは高齢者を診ることが多くなり、こどもの整形外科に不慣れな先生も増えています。そこで、当センターは専門施設としてのノウハウや国内外の専門医とのネットワークを生かして、一般の整形外科に従事されている先生方の診療支援を積極的に行っていこうと考えています。また、患者さ

んからの問い合わせにもできる限り対応します。

股関節疾患に限らず、小児整形外科全般にわたり、お困りの問題や疑問点がございましたら、当センターHP (<http://www.naganokodomo-hip.com/> : 写真)の「お問い合わせ」へ進んでいただき、メールにてお尋ね下さい。よろしくお願いいたします。



第4回 「この人に聞く」 小児集中治療科 黒坂了正 先生



今回登場していただくのはPICU (小児集中治療室) でバリバリ活躍中の中堅医師、黒坂了正 (くろさかのりまさ) 先生です。気さくな関西人黒坂先生に鋭いツッコミで迫りましたので、どんな話が展開されたのかご期待ください。

～世界を股にかけた男～

(編) 趣味が世界文化遺産巡りとカメラとうかがいましたが、詳しくお話し願います。

(黒) 高校生の頃から建物が好きで、大学時代は休みになると外国ばかり行っていました。30カ国くらい行ったかなあ。シベリア鉄道も乗ったし、ヨーロッパ、北アフリカ、中東、中央アジア、中国やパキスタンで30カ国くらい。戦争になる前のシリアとかレバノンとかヨルダンにも行っています。シリアに行ったときは観光用の英語だけでなく、直前にロシアを旅行して覚えたばかりのロシア語の単語を話すとシリアの人たちは喜んでくれました、彼らはロシアと仲が良いので。今は戦火になってしまったところが多くて、自分はいい時代に行けたなと思いつつも、何でこんなことになっちゃたんだろって。最近の大変な状況は本当に心が痛みます。

(編) もしかしたら探検家になっていた？

(黒) いやいやそこまでは行かないけど、バックパッカー



バルベック遺跡 (レバノン) ジュピター神殿&バックス神殿

みたいな感じです。今はなかなか海外旅行に行けません。前は6年以上前の台湾への家族旅行です。台湾新幹線に乗ったのが最後なので海外が恋しいです。

今一番行きたいところは…やっぱりシリア、レバノン。すごくいいところなんです。安全になったら是非お勧めしたい。私が行った当時は日本人に親近感を持ってくれていて、遺跡もすごい。歴史を感じて、何かしら落ち着く雰囲気と活気があるんです。

～ラマダンの中東でカメラを盗まれて…～

(編) 趣味のカメラに何か思い出はありますか？

(黒) デジカメではなく、フィルムカメラが好きなんです。海外ではフィルムカメラを片手に旅行していました。日本に帰ってきて現像するのが楽しみだったなあ。

そういえば、イエメンという国で大切にしていたカメラを盗まれたことがあります。警察が捜査してくれたんだけど、ちょうどラマダンという断食月でね。真夜中に捜査するんです、昼間はしんどいから。夕方警察に呼ばれて行くと、「飯だっ!」と食事になって…。コーランが流れる途中のある瞬間から食べていらしくて、そのときは周りにもご馳走するのが習わしです。それで自分のような旅行者も一緒にいただきました。その後、ゆったり時間を過ごしてから捜査を始めるので、深夜! 1時頃現場検証に連れていかれて「ここか?」と聞かれても暗いから全くわからない。容疑者逮捕ということで、鉄格子の向こうを指して「こい



イエメンの街角で (危ない人ではありません)

つか?」って聞かれても当然わからない。見せられたカメラも自分が盗まれたカメラと全然違う「写ルンです」みたいなシロモノだし。結局カメラは戻ってこなかったけど、熱心に捜査してもらったなあ。

～こども病院に来た後で驚愕の事実と直面しました～

(編) 小児集中治療科を選ばれた理由は何ですか?

(黒) 前の病院(相模原病院)がアレルギーの病院で、喘息の診療をしっかりやりたいと考えていました。ただ、今は治療が進んで薬がよく効くので重症な患者さんが全然いないんですね。もちろんそれは素晴らしいことなのですが、重症患者を経験しておかないと「喘息を診られます」とは言えないんじゃないかという思いがありました。

それと、小児科は医師一人で当直をするのが普通なので、ときどき自分がやっていることが正しいか間違っているか分からなくなるんです。そんなときにも対処できる一段上の治療を身につけられる施設が長野県立こども病院か、成育医療研究センターか、静岡こども病院で、当院を見学したとき「すぐに来ていい」と言われたのでやって来ました。

見学のときはたまたま脳症の方、心臓の方、色んな疾患の方がPICUで管理されていて、ここにいたら勉強になると思いました。ところがこちらに来た初日、入院患者全員が心疾患だったんです。本当にびっくりですよ。前の病院

では心臓の患者さんは近くの大学病院で診てもらっていたので、心疾患の患者さんを全く診たことがなくて。こちらではもう驚愕の、見たことも聞いたこともない病気ばかりで最初は本当に大変でした。

～PICUに依頼する担当医が困らないように考えています～

(編) PICUのホームページには「平成25年度病院間搬送」の資料を載せておられますが。

(黒) 長野県の小児科医も一人で当直されています。本当に困ることは滅多にありませんが、もしあったとき担当の先生方が少しでも安心できるように考えて救急搬送をやっています。本当にやっているか自信は無いのですが…。

～何が正しく、何が間違っているのか～

(編) 人生観が変わった経験はありますか?

(黒) 人生観と言うか、重症者の多いこちらに来て倫理の問題をよく考えるようになりました。何が正しいのか、それとも間違っているのか、いつも悩みます。ご家族のこと、何も意見が言えないご本人さんのこと、今も悩んでいます。

(編) お忙しい中、お時間いただきましてありがとうございます。

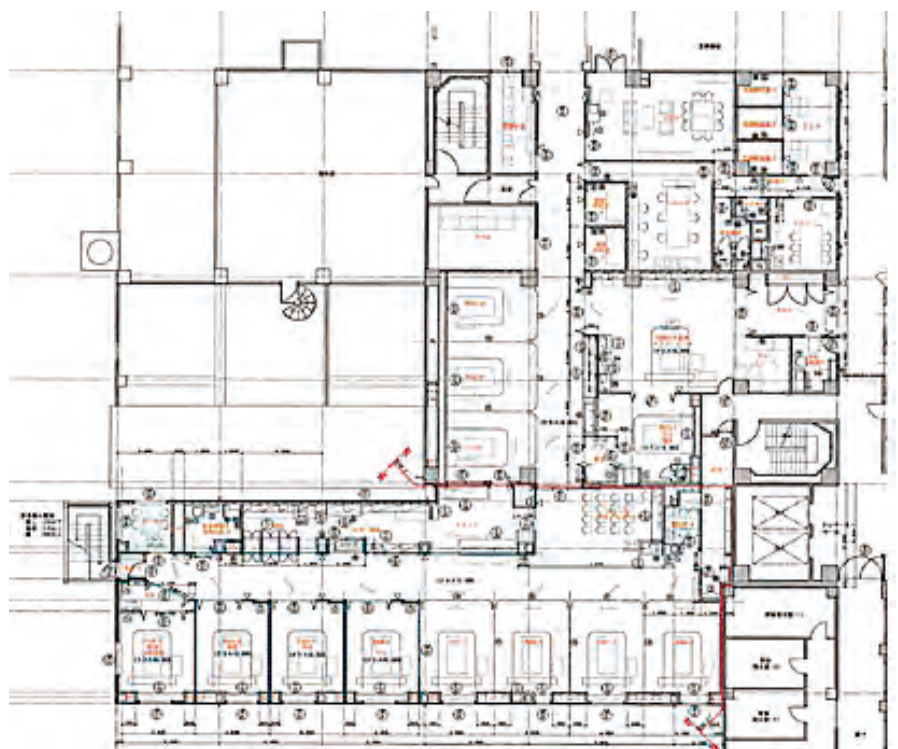
インタビュー：赤羽純恵・平林富子・神田莉沙

PICU増床コラム 第5回

小児集中治療科 部長 松井 彦郎

～PICU増床最終決定!～

PICU工事の入札が終わり、PICU増床の工事業者が決定しました。広く、使いやすいPICUの完成を楽しみにしています(図面)。いよいよ6月から工事が始まります。これから工事業者さんがいろいろと出入りをすることが予想され、駐車場や院内施設の利用に皆さんの御協力をお願いしなければなりません。6～9月にかけては工事による大きな騒音等の影響が予想されます。また、家族ラウンジが一定の時期に使用不能となる予定です。院内の皆さんだけでなく、患者さんやその御家族にもお知らせしていきますので、御協力宜しくお願いします。



ドクターカー紹介 こども病院のドクターカーをご存知ですか？

長野県内の赤ちゃん（新生児）やこども達（小児）が急に具合が悪くなって一般の医療機関では治療が難しくなった時、こども病院に移して集中治療を行う必要があります。こども病院では、県内全医療機関からの依頼を受けて365日24時間体制でドクターカーによる転院搬送を行っています。

ドクターカーは走る集中治療室

長野県は全国で4番目に面積が広く、移動に時間がかかります。重症の患者さんは搬送中でも病状が悪化することから、その間も高度な医療を続けなければなりません。さらに赤ちゃんやこどもは呼吸、循環、体温維持の能力が未熟なため、命を守るには大人とは全く異なる医療機器や設備が必要になります。こども病院のドクターカーは、特にデリケートな数百グラムの赤ちゃんから大人に近い大きなこどもまで幅広く治療できる集中治療室に準じた設備を備えています。なかでもベッド（ストレッチャー）や人工呼吸器は、新生児用には数百グラムのとても小さな赤ちゃんにも使用できる特別な機器を、小児用には赤ちゃんに近い小さなこども（乳児）から大人まで対応した機器をそれぞれ設置しています。こども病院に到着した後は、赤ちゃんならNICU（新生児集中治療室）に、こどもならPICU（小児集中治療室）に入室し、引き続き高度な治療を受けることとなります。

37万キロ！

現行のドクターカーは開院以来3代目で、平成18年10月に導入されてからの走行距離が37万キロメートル（地球9周以上）近くに及んでいます。長野県特有の寒暖差の激しい天候やアップダウンのきつい道路環境、それに耐用年数の超過から車両の傷みが著しく、医療機器や車内環境だけでなく運用にも大きな影響がでています。現在、新しいドクターカーへの更新が大きな課題になっています。

県内唯一の「総合周産期母子医療センター」や「小児救命救急センター」であるこども病院は、赤ちゃんやこどもの命を救う最後の砦として重要な使命を果たしています。



ドクターカーの中はこんな感じです



狭いながらも集中治療を行います

命をつなぐドクターカーが果たす役割の大きさは計り知れません。

（小児集中治療科 黒坂了正）

ドライバーインタビュー

こども病院にはドクターカーの運転手さんが3名いらっしゃいます。その中のお一人、ハンドルを握って23年目の藤森孝一さん（写真）にお話をうかがいました。

編）ドクターカーの運転手になるにはどのような資格が必要ですか？

藤）ドクターカーはマイクロバスを改造して定員を減らしているの、実は普通車の免許で運転できます（*）。私は過去に観光バスを運転していました。

* 緊急車両を安全に運転するための講習会を受講しています（編集部註）。



ドクターカーと運転手さん

編) 勤務内容・やりがいを教えてください。

藤) ドクターカーは要請のあった病院へ患者さんを迎えに行く、お迎え専用の車です。多い日には1日に3~4回出動します。運転手は24時間毎に交代しています。とても小さく産れた赤ちゃんをNICU(新生児集中治療室)に搬送するときは、ちょっとした揺れでも赤ちゃんの体に負担になるので、道路の凹凸を避けて低速度で走る等、細心の注意を払っています。逆にPICU(小児集中治療室)へ搬

送する場合は1分1秒を争うので急ぎます。この仕事に携わることで救命のお手伝いができることを誇りに思い、医師や看護師さんの声を背後に聞きながら、緊張感をもって運転しています。

編) ご勤務の中で大変だった事を教えてください。

藤) 深夜の搬送中に多いのですが、患者さんの体に負担をかけないように低速で運転していると、他の車にあおられたり、無灯火で接近されて困ることがあります。大雪の日は渋滞や通行止めが発生するので、お迎え先の病院が目の前に見えているのに渋滞でなかなかたどりつけなかったりして特に大変です。高速道路で妊婦さんを搬送中の救急車から赤ちゃんが生まれそうだという連絡があって、ドクターカーでそこまでお迎えに行ったとき、救急車・ドクターカー・パトカーと隊列を組んで高速道路上を走ったこともあります。

編) 出動の合間に時間をとっていただき、ありがとうございました。

(インタビュー：赤羽純恵)

療育支援部になりました (旧患者支援・地域連携室)

このたび当院では患者支援体制の強化、地域医療機関との連携推進のため「患者支援・地域連携室」を「療育支援部」として拡充し、医療福祉係、地域連携係、患者支援係の3つの係が業務を担当することになりました。患者さんが適切な医療を受け、安心して療養生活が送れるようにお手伝いし、家族の皆さんとともにお子さんの健やかな成長を願って支援を行います。お部屋の場所は今まで通り、かえるのマークが目印です(図)。

長野県小児医療の最後の砦として、ますます地域の関係機関のみなさまと連携を図り業務の充実に力をそそいでいきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



療育支援部の
カエルくんです

医療福祉係

医療費や福祉制度に関する相談、地域の病院や診療所からの患者紹介のお問い合わせ、受診に関する調整、意見書等各種書類の受付業務など。

地域連携係

在宅医療・療育に関する相談、育児や予防接種、極低出生体重児のフォローアップに関する相談、院内および地域関係機関と連携した退院支援やハイリスク家庭に対する療養、療育支援など。

患者支援係

治療や療養生活に専念できるように、相談支援や心身の成長発達に伴う心理社会的支援(チャイルドライフスペシャリストの介入)、遺伝カウンセリング等の対応。また、様々なボランティアサービスの提供など。

「ベストドクター」 重田裕明先生



編集部で重田裕明先生（副院長、脳神経外科部長）がベストドクターに選ばれたという情報が入ったので、さっそくお話をうかがってきました。選ばれた時期は少し前のようですが、ご本人が遠慮がちで吹聴されることがなかったため、もう少しでスルーするところでした。

編）重田先生はベストドクターズ社からベストドクターに選出されたとうかがいましたが、経緯とご感想をうかがえますか。

重）最初に連絡がきたとき、実はベストドクターズ社のことをまったく知らなかったんです。しばらくすると「先生が推薦する先生」、つまり「自分や家族が病気になった時に相談したいと思う信頼できる医師」を教えてくださいというアンケートが届いて、ようやく趣旨が理解できたんです。医師同士が評価した結果なので、多くの医師が私を信頼できると推薦してくれたことは素直にありがたいと思います。

編）大勢の医師の中から選ばれたのはすごいことですね。

重）「ベストドクターに選ばれました！」とは皆さん自分からは言わないでしょうから（編集部：そうでしょうか？）、選ばれた経験がある先生も近くにいるでしょうね。

編）話は変わりますが、先生が脳神経外科を選ばれた理由を教えてくださいませんか？

重）時々考えるんだけど、上手に説明できなくて。まず外科系が好きで、患者さんの病気が治った時、自分の手がそこに関わったという感覚をより強く持てる気がしたことが大きいと思います。それから、大学時代の脳外科の教授が素晴らしく手術がうまくて、しかもすごく尊敬できる先生で、指導を受けたいと思って。顕微鏡で見た脳ってすごく綺麗で神秘的なんだけど、僕が医師になった頃はCTができて顕微鏡を使用する繊細な脳外科手術が始まったばかりで、自分にも何か役に立つ新しいことができるんじゃないかっていう、おこがましいけどそんな夢があったかな。子どもの頃から何かを作ったり直したりすることには時間を忘れて熱中する性格でしたね。

編）こども病院に来る前にフランスの病院や兵庫の病院にいらっしやっただとお聞きしましたが。

重）日本で最初に小児脳神経外科を開設した兵庫県立こども病院で若い頃に勉強させていただきました。その後、脳神経外科の専門医に合格した後に、小児の脳神経外科を診ていきたいなと思ったとき、当時の信州大学の教授がフラン

スの小児脳神経外科の有名な先生と親しかったので紹介していただき、その先生のところで1年ほど勉強させていただきました。最初はフランス語が分からなくて午前中にフランス語学校に通ったりしました。今考えれば楽しい思い出という経験です。言葉が通じない中で、それでも言わなければいけないことがある、自分をしっかり表現しないと相手に伝わらないということは実感しました。こども目線で話をするだけでなく、すごく不安に思っているご両親にちゃんと話を理解してもらうにはどうしたらいいか、今みたい意識するようになったのはそんな経験があったからかもしれませんね。もともと話すのは得意ではないんですけど。

編）愛妻家だとうかがいました。

重）そんなこと言われたら妻に何て言われるか。でも日ごろから会話を大事にしないといけないなと、フランス留学を契機に反省しました。若いころなんて病院に泊まり込みで、深夜に帰ってきて早朝に出勤するという結構ひどい生活を何年もしていたので、家庭を顧みないとまずいぞと気づいて変わりましたね。

編）こども病院での20数年間で思い出に残っていることは何ですか？

重）やっぱり、元気になってくれた子どもたちの笑顔が浮かんでくるかな。他県の大学に行って勉強している子どもたちもいるけど、その子どもたちがたまにふらっと会いに来てくれたり、メールでやりとりしたり、この年になるとそういうつながりをすごく幸せに感じます。それと同時に、頑張って闘病したけど亡くなってしまった子どもたちのことは忘れないです。子どもたちからパワーをもらっていると感じます。

編）患者さんに接するとき気をつけていることはありますか？

重）脳外科の場合は、患者さんのご両親にとって本当につらい説明がしばしばあるけれど、よく理解してもらわなければならない。正確な情報をわかりやすく、そしてつらいけれど少しでも前向きな気持ちになってもらえるよう、どう話そうかってよく考えますね。子どもとは仲良くなって警戒心を和らげてもらうことが一番ですね。僕の顔って第一印象がコワいって言われちゃうので気をつけています。

編）本日はお忙しい中、お時間いただきましてありがとうございました。

インタビュー：赤羽純恵 平林富子
神田莉沙



「中庭花の会」 今年もきれいな花を咲かせます

4月25日、「中庭花の会」のボランティア11名の方にご参加いただき、40株のお花の植え込み作業がありました。こども病院近くにお住まいの有志の皆様でつくられた「中庭花の会」、毎年この季節に色とりどりのお花を植えて

くださいます。作業の後はお疲れさまのお茶会です。

中庭をぐるりと囲むように飾られたお花は、これからますます大きくきれいに咲いてくれることでしょう。ぜひ中庭に出て眺めてください。ありがとうございました。



院長を囲んで（人気ですね）



作業後のお茶会です



こんなお花が飾られました

しろくま図書館 畳コーナーが完成!

中庭を望む「しろくま図書館」の一角に畳コーナーが出来ました。寄付金の一部を使わせていただき、畳と本棚を購入して絵本のコーナーが充実しました。図書館に入ると木の香りがするのですが、その中で畳にゴロンと横になりながら絵本を読むのはおうちにいるような感じがするかもしれません。大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



栄養科通信 第8回

今年の春はとても暖かかったですね。もう夏の陽気。皆様元気にお過ごしでしょうか？今回は“こどもの日”メニューと、去年も大好評だった“クレープバイキング”の紹介です。

5月5日のこどもの日、大空を泳ぐ鯉のぼりをお寿司で作ってみました。小さな患者さん向けのプレートでは鯉のぼりが元気に泳いでいます。クレープバイキングでは、患者さんの目の前でリクエストを伺いながら一つ一つクレープを作りました。おいしそうに食べていただき、私たちもとても嬉しかったです。



こどもの日



クレープバイキング



ビバ!マイホームタウン 小児外科 畑田智子

全国各地から当院に集まった方々に自分のふるさとを紹介(自慢)していただく「ビバ!マイホームタウン」のコーナーを開設しました。記念すべき第一回は古代史にさん然と輝く出雲・石見のご紹介です。

「島根」に育って

若いときは自分の出身地を聞かれることがとても嫌でした。どこにあるかも知られてないし、隣の県と紛らわしいし、何より田舎者と思われるのが恥ずかしかったのです。



隠岐ジオパーク (ローソク島)

“神戸出身”とか言う人をどれだけうらやんだか。しかし最近、出身地を聞かれるのを待っている自分があります。皆さんにも知っていただきたい出身地であります。

やっぱり一位は〇〇大社

そんな大好きな出身地『島根』を紹介します。とにかくマイナーで不便な県ではありますが、田舎ならではの良さがありますので、ぜひ一度足を運んでいただければと思います！そこで、島根に行くならぜひ行って欲しい所ベスト5！を発表します。

1位：出雲大社

…未婚女子に必ず行って欲しい“縁結びの神様”です！(私が言うと言得力に欠けますが…)。尊厳



宍道湖の夕日

でとても神秘的な神社です。

2位：宍道湖

…松江の中心にある汽水湖です。有名なのは夕日が浮かぶ宍道湖ですが、私のおススメは朝のシジミ捕り漁の船が浮かぶ宍道湖です。

3位：松江城とその周辺

…松江城は昨年7月に国宝に指定されました。松江城周囲の外堀と内堀を遊覧する『堀川めぐり』という遊覧船に乗っていただくと、松江城を含め、松江の町並みを観ることができます。

4位：隠岐ジオパーク

…島根半島の北40～80kmの日本海に点在する島々のことです。ちょっと遠いですが、本当に綺麗な島々です。晴れた日は遠くに朝鮮半島がみえます。観ているだけで仕事の疲れを癒してくれる絶景があります。

5位(2ヶ所)：石見銀山と津和野

…ちょっとお時間がある方は島根県西部まで足を伸ばしてみてください。石見銀山は日本を代表する鉱山遺跡であり、2007年に世界遺産に登録されました。津和野は幕末の町並みが今も残り、“山陰の小京都”と称されています。

雨も魅力の島根です

珍しくなった寝台列車、『サンライズ出雲』に乗ってお越しください。少々お金と時間がかかりますが、後悔させないものが島根にはあると思いますので、ぜひ一度いらしてください。ただし、島根では“弁当忘れても傘忘れるな”といわれるほど、急に天気の変化します。お越しくださる際は雨が降ったり、どんより曇り空かもしれませんが、それもまた島根らしさですので“晴れの信州”との違いをお楽しみください。



松江城

ドクターカー更新のためのインターネット寄附サイト

2016年4月に開設したインターネット寄附サイトには、2016年6月3日現在1,534,000円 集まっています。(目標額：50,000,000円) 温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。

寄附サイトでは、2018年4月30日まで受け付けておりますので、引き続き皆さまのご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



みんなのための活動をみんなで支える

公共的活動応援サイト

長野県みらいベース

「長野県みらいベース」

長野県立こども病院「Mobile(モバイル) ICU(動く集中治療室)」

ドクターカーの更新

※長野県みらいベースは、長野県が構築した寄附募集制度です。

URL http://www.mirai-kikin.or.jp/products/detail.php?product_id=147

またはQRコードを読み込んでアクセスしてください。



ドクターカー更新に関わる寄附は、認定特定非営利活動法人「長野県みらい基金」が事務局となり寄附を募っています。寄附サイトの利用方法がよく分からないという方、サイト以外のお申込み方法などは、下記事務局までお問い合わせください。

—— ドクターカー更新インターネット寄附サイト事務局 ——

認定特定非営利活動法人 長野県みらい基金

長野県松本市大字島立1020 長野県松本合同庁舎1階

松本事務所長 荊尾 幸三 (かたらお こうぞう)

TEL : 0263-50-5535 E-mail : katarao@mirai-kikin.or.jp



* 「しろくまニュースレター」のバックナンバーは長野県立こども病院ホームページでご覧になれます。

編集後記

一年で最も日が長い季節になりました。もうすぐ夏本番です。夏といえば熱中症、無理をせずにこまめな水分補給をお願いします。さて、本号では黒坂医師が中東のラマダーン(断食月)のお話をされています。生臭^{なまぐさ}仏教徒の私には全く縁のない宗教行事ですが、イスラム教では日の出から日没まで飲食が禁じられます。今年のラマダーンは6月6日から7月5日(イスラム暦の第9月)、まさに現在進行中です。それにしてもラマダーンがよりによって夏至の頃とは。うっかり北欧あたりに行ったらエライことです、白夜で日が沈まないんですから。それに比べると南極は一日中夜です。輝くオーロラを眺めながらゆったりと“ランチ”する。優雅ですねえ…なんてこと許されるのかどうか知りませんよ。どうも生臭^{なまぐさ}仏教徒は発想に品格がなくて

いけません、喝!

小木曾

長野県立こども病院 外来医師担当表

平成28年6月1日現在

外来名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	二見 徹 (AM)	高橋 淳 (PM) (第2・第4)	松原 光宏 二見 徹 加藤 博之 ^{※1}	松原 光宏 (AM)	松原 光宏
小児外科		畑田 智子 (AM) 好沢 克 (AM) 高見澤 滋 (PM)	高見澤 滋 (PM)	畑田 智子 (AM) 好沢 克 (PM)	岩出 珠幾 (AM)
眼科	北澤 憲孝 視能訓練	視能訓練	視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練 (AM)
総合小児科	南 希成 (AM) (PM4時～5時予防接種相談)	樋口 司	樋口 司 (PM) 南 希成 (PM) (ワクチン接種)	南 希成 (AM) (PM4時～5時予防接種相談)	樋口 司 (AM)
総合小児科 アレルギー外来	小池 由美 (PM)		小池 由美 (AM)		
総合小児科 内分沁・代謝外来		竹内 浩一			
血液腫瘍科 免疫・アレルギー外来			小林 法元 (AM)		
血液腫瘍科 血液・腫瘍外来	坂下 一夫 柳沢 龍	坂下 一夫 (AM)	坂下 一夫	坂下 一夫	柳沢 龍
循環器科 (内科・外科)	岡村 達 (AM) 梅津健太郎 (AM) (外科)	安河内 聰 瀧間 浄宏 田澤 星一 (内科)	原田 順和 (AM) 岡村 達 (AM) 梅津健太郎 (AM) (外科)	安河内 聰 瀧間 浄宏 武井 黄太 (内科)	田澤 星一 武井 黄太 (内科)
循環器科 成人移行期外来		元木 博彦 (AM) (第2・第4)			
リハビリテーション科					笛木 昇 (AM)
精神科 こころの診療科					篠山 大明 (PM) ^{※2}
脳神経外科	重田 裕明 宮入 洋祐	重田 裕明 宮入 洋祐		重田 裕明 宮入 洋祐	
泌尿器科 皮膚・排泄ケア外来	市野みどり		市野みどり	市野みどり (AM)	市野みどり (PM)
神経小児科	平林 伸一 (午前は発達障害専門外来) 福山 哲広	平林 伸一 (午前は発達障害専門外来) 福山 哲広 (PM) 中嶋 英子 (AM) 服部 有香 (PM)	平林 伸一	中嶋 英子 (第3は AM、第5は PM) 服部 有香 (第2は AM、第4は PM)	平林 伸一 福山 哲広
小児外科					高見澤 滋 (胃瘻・中心静脈栄養外来)
新生児科	亀井 良哉 (AM) 中村 友彦 (PM)	廣間 武彦	関 聡子	廣間 武彦	山口 由美
形成外科	野口 昌彦 藤田 研也 一之瀬優子 (AM)	安永 能周 (AM) (第4)	野口 昌彦 藤田 研也 一之瀬優子	野口 昌彦 (PM)	野口 昌彦 (PM) 杠 俊介 (PM) 藤田 研也 (PM) 永井 史緒
総合小児科			中山 佳子 (AM) (第1) (消化器) 水城 弓絵 (AM) (第2) (内分泌系)	竹内 浩一 (内分沁・代謝)	竹内 浩一 (AM) (内分沁・代謝)
麻酔科	大畑 淳 (AM)				大畑 淳 (AM)
皮膚科				芦田 敦子 (AM) (第2・4)	
遺伝科	古庄 知己 (AM11時～)	西 恵理子	西 恵理子	西 恵理子 (AM) 高野 亨子 (PM) (第3)	西 恵理子 (AM) (PM2時～)
耳鼻咽喉科	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	岩佐陽一郎 (AM)
循環器小児科 胎児心臓外来		武井 黄太	松井 彦郎	田澤 星一	瀧間 浄宏
産科	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代
リハビリテーション科	五味 優子 (AM) 笛木 昇 (PM)	笛木 昇	関 千夏	原田由紀子	笛木 昇 (PM)

※1 整形外科の加藤医師は3ヶ月に1回第3週のみ診察となります。

※2 精神科(こころの診療科)篠山医師は第1～4週の診察となります。
外来の初診は、受付しておりません。

★診察時間：午前9時～午後4時

★休診日：土・日曜日、祝祭日、年末年始

★受診には、原則として予約が必要です。

予約専用電話

0263-73-5300